

東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて

東京2020オリンピック・パラリンピックの気運醸成に向けて、スポーツ振興・障害福祉・文化振興・子育て支援・教育など多面的な角度から、だれもが楽しみながら健康になれるようスポーツ振興等事業を通して、オリンピック・パラリンピックを迎える準備に取り組んでいきます。

- 1 **オランダオリンピック委員会・スポーツ連合との連携** 予算 1,500千円
オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携してスポーツ教室などを行うことにより、障害者スポーツの普及啓発、障害者の理解促進など、パラスポーツ（障害者スポーツ）を通じた社会課題等の解決に向けて取り組みます。
 - (1) 実施期間：2017年～2020年の4年間。1年間に2回程度
 - (2) プログラム内容：主にアスリートによるワークショップやスポーツ教室等※ 今後、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と調整を進めます。

- 2 **オリンピック・パラリンピック等スポーツ振興事業の実施** 予算 4,193千円
 - ① スポーツで活躍する市民等を応援：懸垂幕掲出・市広報媒体を通じた周知等
 - ② パラリンピック競技体験事業：パラリンピアン等アスリートと楽しめるイベント
 - ③ 西東京市チャレンジカップ：FID日本代表チームとのエキジビションゲーム等
 - ④ ENJOY ニュースポーツ：障害のある人もない人も気軽に楽しめるスポーツ事業【問い合わせ先】 上記2事業 スポーツ振興課 (TEL：042-438-4081)

- 3 **その他関連事業**
 - ① **障害者（児）スポーツ施設支援事業の拡充** 予算 1,955千円
昨年10月から実施している「障害者水泳教室」を通年化して実施します。
【問い合わせ先】 障害福祉課 (TEL：042-438-4033)

 - ② **「日本の文化体験フェス」 in 市民文化祭** 予算 2,178千円
市民文化祭にて、浴衣の帯結び、茶道、香道、箏等、体験講座を実施します。
【問い合わせ先】 文化振興課 (TEL：042-438-4040)

 - ③ **親子で学べる場づくりの実施** 予算 552千円
 - やる気を引き出す魔法の言葉 Pep talk
日米のトップチームに帯同してきたアスレチックトレーナーを講師に、アスリートを励ます声掛けを子育てに置き換え、子どもの発達に合わせたコミュニケーション力について学べる講演会を実施します。

● わんぱく親子体操

家庭でも親子一緒に身体を動かす健康づくりと、密接な親子関係の構築のきっかけづくりを目的としたイベントを実施します。

【問い合わせ先】子育て支援課（TEL：042-460-9841）

④スポーツ指導力向上育成会

予算 360 千円

- スポーツトレーナーによる最新トレーニング理論の講義と実技研修
- 栄養士による適切な食事についての講義

運動部活動に取り組む生徒が、最新のトレーニング理論、栄養の摂取方法、オリンピックの運動に対する意識等を学ぶことで、練習方法や運動に対する意識等を見直し、生徒自身が主体的かつ適切な運動部活動を行う力を身に付けます。

⑤世界ともだちプロジェクト

予算 2,018 千円

オリンピック・パラリンピック参加国の人を学校に派遣し、外国と日本の歴史や文化の違いを学ぶことにより、積極的に外国人と交流する意欲を養います。

【問い合わせ先】上記 2 事業 教育指導課（TEL：042-438-4075）

資料のポイント

オランダオリンピック委員会・スポーツ連合との連携

本プロジェクトに応募した自治体のうち、西東京市、足立区、江戸川の3区市が選ばれた。

- ① 西東京市の提案で評価された点
 - 「障害者スポーツの普及啓発」
 - 「障害者の理解促進」等の充実
 - 「障害者差別解消のため、スポーツを活用する。」
- ② オランダオリンピック委員会・スポーツ連合との連携による効果
オリンピック・パラリンピアン等のアスリート等を派遣してもらうことにより、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会への気運醸成、国際交流、障害者スポーツへの理解促進等が期待される。
- ③ 今後、市のスポーツイベント等において、連動した取組みを実施
※詳細は、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合等と協議中